

# 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 東京ラヂエーター製造株式会社

コード番号 7235 URL <http://www.tokyo-radiator.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原口史郎

問合せ先責任者 (役職名) 総務部・企画管理部統括執行役員総務部長 (氏名) 村田 敬

TEL 0466-87-1231

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	7,195	△54.2	△491	—	△467	—	△780	—
21年3月期第2四半期	15,724	—	891	—	893	—	577	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△54.22	—
21年3月期第2四半期	40.14	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	16,449	10,236	59.5	680.10
21年3月期	17,390	10,930	60.2	727.62

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 9,785百万円 21年3月期 10,469百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

平成22年3月期の期末配当については未定であります。

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	△31.6	△580	—	△580	—	△830	—	△57.69

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 14,400,000株 21年3月期 14,400,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 11,616株 21年3月期 11,566株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 14,388,413株 21年3月期第2四半期 14,388,534株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.平成21年8月7日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2.平成22年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定であります。配当予想額の開示は、今後の業績回復動向を勘案のうえ平成22年4月末までに決定し開示する予定です。

3.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3.連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）におけるわが国経済は、昨年秋の世界的な金融危機以降、一部では景気回復の兆しが見られたものの、企業収益の縮小、設備投資の抑制、雇用情勢や所得環境への不安等による個人消費の低迷など依然として厳しい状況が続いております。

当社グループ（当社及び連結子会社）の主要市場でありますトラック業界では、アジアの主力市場で需要の回復が見られますが、国内市場は景気低迷による先行き不透明感が依然強く、前年同期に比べ売上高が大幅に減少しました。

また、産業・建設機械業界におきましても、中国などの新興国の需要が回復傾向にありますが、国内市場、米国市場及び欧州市場の景気低迷により売上高が前年同期に比べ大幅に減少しました。

このような厳しい経営環境の下、当社グループの売上高は71億95百万円（前年同期比54.2%減）となりました。

利益面におきましては、全社的な原価低減・固定費の削減活動等を強力に推し進めましたが、売上高の大幅な減少により営業損失は4億91百万円（前年同期は営業利益8億91百万円）、経常損失は4億67百万円（前年同期は経常利益8億93百万円）、四半期純損失は7億80百万円（前年同期は四半期純利益5億77百万円）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### （資産）

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、164億49百万円と前連結会計年度末に比べ9億41百万円の減少となりました。

また、流動資産は76億25百万円と前連結会計年度末に比べ9億70百万円の減少となり、固定資産は88億23百万円と前連結会計年度末に比べ29百万円の増加となりました。

流動資産減少の主な要因は、売上高の増加と債権流動化の減少により受取手形及び売掛金が11億26百万円増加しましたが、流動資産「その他」に含まれている日産自動車株のグループファイナンスに対する預け金17億28百万円、未収還付法人税等1億84百万円及び未収消費税等2億19百万円が減少したこと等によるものです。

固定資産増加の主な要因は、時価評価による投資有価証券の増加78百万円等によるものです。

#### （負債）

当第2四半期連結会計期間末における負債は、62億12百万円と前連結会計年度末に比べ2億46百万円の減少となりました。

また、流動負債は60億3百万円と前連結会計年度末に比べ2億30百万円の減少となり、固定負債は2億9百万円と前連結会計年度末に比べ15百万円の減少となりました。

流動負債減少の主な要因は、短期借入金が10億67百万円増加しましたが、設備関係支払手形3億30百万円、未払費用1億61百万円及び流動負債「その他」に含まれている設備関係未払金7億95百万円が減少したこと等によるものです。

#### （純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、102億36百万円と前連結会計年度末に比べ6億94百万円の減少となりました。

減少の主な要因は、為替換算調整勘定が90百万円増加しましたが、四半期純損失7億80百万円の計上により利益剰余金が減少したこと等によるものです。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

新興国向けの需要は回復傾向にありますが、国内市場は依然として厳しい状況が続くと思われます。また、利益面におきましては、現在実施している様々な施策の効果が現れていることから平成21年8月7日に公表しました通期業績予想に変更はありません。

### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
該当事項はありません。
- (4) 継続企業の前提に関する重要事象等  
該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,102,377	976,937
受取手形及び売掛金	4,314,440	3,188,056
商品及び製品	506,525	361,580
仕掛品	437,118	527,606
原材料及び貯蔵品	590,539	728,192
繰延税金資産	319,454	393,738
その他	359,200	2,422,327
貸倒引当金	△4,219	△2,600
流動資産合計	7,625,437	8,595,839
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,248,234	4,172,888
減価償却累計額	△2,219,935	△2,155,793
建物及び構築物(純額)	2,028,299	2,017,095
機械装置及び運搬具	11,675,174	11,073,134
減価償却累計額	△8,301,467	△8,090,907
減損損失累計額	△31,701	△30,010
機械装置及び運搬具(純額)	3,342,006	2,952,217
工具、器具及び備品	5,153,379	5,351,083
減価償却累計額	△4,260,336	△4,374,834
減損損失累計額	△3,322	△3,145
工具、器具及び備品(純額)	889,720	973,103
土地	1,268,890	1,268,890
建設仮勘定	644,419	972,486
有形固定資産合計	8,173,336	8,183,794
無形固定資産		
投資その他の資産	63,327	63,424
投資有価証券	278,507	200,044
繰延税金資産	237,863	248,191
その他	72,819	101,019
貸倒引当金	△2,200	△2,200
投資その他の資産合計	586,990	547,056
固定資産合計	8,823,655	8,794,275
資産合計	16,449,092	17,390,114

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,845,165	2,886,734
短期借入金	1,460,308	392,691
未払費用	906,830	1,067,981
未払法人税等	17,659	45,877
製品保証引当金	29,219	45,475
設備関係支払手形	191,666	522,443
その他	552,554	1,272,865
流動負債合計	6,003,404	6,234,069
固定負債		
退職給付引当金	89,828	75,574
役員退職慰労引当金	—	144,197
繰延税金負債	—	5,222
その他	119,464	87
固定負債合計	209,292	225,081
負債合計	6,212,696	6,459,151
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,317,600	1,317,600
資本剰余金	778,300	778,300
利益剰余金	7,666,769	8,485,941
自己株式	△4,292	△4,282
株主資本合計	9,758,377	10,577,559
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	34,094	△10,932
為替換算調整勘定	△6,903	△97,268
評価・換算差額等合計	27,191	△108,200
少数株主持分	450,826	461,604
純資産合計	10,236,395	10,930,963
負債純資産合計	16,449,092	17,390,114

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	15,724,805	7,195,467
売上原価	13,439,965	6,958,388
売上総利益	2,284,839	237,078
販売費及び一般管理費	1,393,162	728,754
営業利益又は営業損失(△)	891,677	△491,676
営業外収益		
受取利息	3,017	5,452
受取配当金	7,685	2,869
為替差益	—	3,891
受取賃貸料	2,873	2,463
受取手数料	6,651	4,783
その他	8,660	13,649
営業外収益合計	28,887	33,110
営業外費用		
支払利息	3,594	5,911
為替差損	20,890	—
その他	2,906	3,202
営業外費用合計	27,391	9,113
経常利益又は経常損失(△)	893,174	△467,679
特別利益		
固定資産売却益	2,358	—
特別利益合計	2,358	—
特別損失		
固定資産除却損	16,813	64
減損損失	—	103,264
環境対策費	—	68,683
補償損失	—	25,000
特別損失合計	16,813	197,012
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	878,719	△664,691
法人税、住民税及び事業税	314,775	17,069
法人税等調整額	△79,093	50,530
法人税等合計	235,681	67,599
少数株主利益	65,551	47,817
四半期純利益又は四半期純損失(△)	577,486	△780,108

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

該当事項はありません。